

令和 5 年度

北海道教育大学札幌校 保健体育教育分野
学校推薦型、帰国子女、社会人、編入学 実技検査試験問題

**保健体育教育分野 令和5年度 学校推薦型、帰国子女、社会人、編入学
実技検査試験問題**

1. マット運動：開脚前転、伸膝前転、倒立前転、開脚後転、伸膝後転、側転の連続技
2. 鉄棒運動：膝掛け振り上がり、逆上がり、踏み越し下り、後方支持回転の連続技
3. ハードル走：40メートルコースでの走技能
4. バレーボール：アンダー・オーバーパス、スパイク、レシーブ、サーブの技能
5. サッカー：リフティング、ドリブル、パス、シュート、対人の技能
6. バスケットボール：バス、ドリブル、シュート、対人の技能
7. バドミントン：各種ストローク、各種ショット、対人の技能
8. ソフトボール：バッティング、スローイング、キャッチングの技能

技能評価基準表

	A	B	C
マット運動	接転技及びほん転技を組み合わせた一連の動きを滑らかに安定して行うことができている。	接転技及びほん転技を組み合わせた一連の動きができるが、滑らかさや安定性に課題がある。	接転技及びほん転技を組み合わせた一連の動きができていない。
鉄棒運動	支持系や懸垂系の基本的な技を組み合させて「上がる一回る一下りる」に構成し滑らかに安定して演技することができている。	支持系や懸垂系の基本的な技を組み合させて「上がる一回る一下りる」演技することができているが、滑らかさや安定性に課題がある。	支持系や懸垂系の基本的な技を組み合させて「上がる一回る一下りる」に構成し演技することができない。
ハードル走	スピードのロスが少ないハードリングができておらず、インターバルをリズミカルにゴールまで走っている。 スタートからゴールまで身体のバランスがくずれず走りきれている。	インターバルはゴールまでリズミカルに走ることができているが、ハードリングでのスピードのロスが大きい。 一時的に身体のバランスがくずれる場面が認められる。	ハードリングでのスピードロスが大きく、インターバルもリズミカルに走ることができない。 ハードリング毎に身体のバランスがくずれている。
サッカー	ドリブル・リフティングでなめなかにボールを操作しキープすることができている。 ゴールの枠内にシュートを正確にコントロールすることができている。	ドリブル・リフティングでボール操作ができるが、正確性に課題がある。 ゴールに向かってシュートをコントロールすることができているが正確性に課題がある。	ドリブル・リフティングにおいて、ボールを操作することができない。 ゴールに向かってシュートをコントロールすることができない。
バスケットボール	ドリブル・バスにおいて、なめなかにボールを操作することができている。 ゴールの枠内にシュートを正確にコントロールすることができている。	ドリブル・バスにおいて、ボール操作ができるが正確性に課題がある。 ゴールに向かってシュートをコントロールすることができているが正確性に課題がある。	ドリブル・バスにおいて、ボールを操作することができない。 ゴールに向かってシュートをコントロールすることができない。
バレーボール	ボールをねらった場所に正確に打つことができている。 腕を強く振ってネットより高い位置から相手側のコートにボールを正確に打ち込むことができている。	ボールをねらった場所に向かって打つことができている。 腕を強く振って相手側のコートにボールを打ち込むことができている。	ボールをねらった場所に向かって打つことができない。 腕を強く振って相手側のコートにボールを打ち込むことができない。
バドミントン	シャトルをねらった場所に正確に打つことができている。 ラケットを強く振って高い位置から相手側のコートにシャトルを正確に打ち込むことができている。	シャトルをねらった場所に向かって打つことができている。 ラケットを強く振って相手側のコートにシャトルを打ち込むことができている。	シャトルをねらった場所に向かって打つことができない。 ラケットを強く振って相手側のコートにシャトルを打ち込むことができない。
ソフトボール	身体の軸を安定させてバットを振りぬき、タイミングを合わせてボールを狙った方向に正確に打ち返すことができている。 ステップを踏みながら一連の動きで正確にボールを捕ること・投げることができている。	身体を安定させてバットを振り、タイミングを合わせてボールを打ち返すことができている。 一連の動きでボールを捕ること・投げることができている。	身体を安定させてバットを振り、タイミングを合わせてボールを打ち返すことができない。 一連の動きでボールを捕ること・投げることができない。